

# のぞき 及位発 森と共に生きること

山形森林管理署最上支署 及位森林事務所

奈良雅俊

Masatoshi Nara

**私**の勤務する及位森林事務所は、最上地方の北部、秋田県との県境近くに位置しています。出羽山地、丁(ひのと)山地、奥羽山脈等に囲まれた地域で、古くから木材生産や炭焼き等に森林が利用される一方、栗駒国定公園や加無山県立自然公園など原生的な自然環境も色濃く残っています。

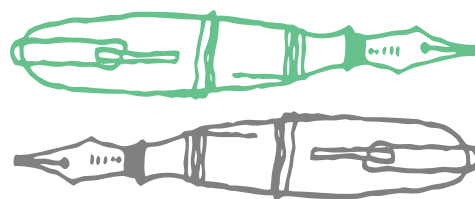
管内には山形県内屈指の高齢級優良人工林団地である前森山団地があります。旧陸軍省の軍馬用地であった土地が大正15年に旧林野局に移管されたもので、昭和始めにはスギの大規模な植栽が行われ、産業が乏しかった地元の人々に大きな雇用の場を提供したそうです。現在は総面積1千ヘクタールのうち61年生以上の人工林が40%以上を占め、点状・列状・帯状・群状等多様な複層林施業も行われています。

また、管内では絶滅危惧種のクマタカや絶滅のおそれのある地域個体群のハナカジカの生息が確認されています。このため、事前にクマタカの生息区域を把握し、収穫調査等の実行の際には営巣木がないか細心の注意を払っているほか、冷水性で水温が上がると生息できないハナカジカのため、地元団体による生息流域周辺の植樹活動に協力するなど、希少野生動物にも配慮した事業に取り組んでいます。

この他、地元のこしきやま甌山探求会と協定を締結している「遊々



地元小中学生との植樹活動



森林官からの手紙



「巨木の森コンサート」

の森」や「ふれあいの森」もあり、地元小中学生と一緒に、植樹活動や湿原に侵入したヨシ等の刈り払いを行うなどの活動を行っています。湿原の近くには森の巨人たち100選に選ばれためこしきやま「女甌山のオオカツラ」があり、周辺のブナ林ではプロの演奏家を招いて「巨木の森コンサート」が行われています。9回目の昨年は県内外から約200人が来場し、ソプラノ歌手、チェリスト、ピアニストによる演奏を楽しんでいました。

このように、当森林事務所は、地域住民の皆様をはじめ自治体や関係団体との繋がりが多くあります。引き続き皆様の協力を得ながら、微力ではありますが国有林の取り組みを地域にアピールしていきたいと思えます。



女甌山のオオカツラ